

# 平成 28 年度ウエスコ財団優秀研究者賞

第 1 回目となる平成 28 年度ウエスコ財団優秀研究者賞は、以下の 2 名に決定しました。

① 阪口 政清 （岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 准教授）

【研究題目】 「独自に開発した超高効率遺伝子発現プラスミドベクターの抗体大量  
産生系への応用を目指した基礎研究」

：平成 26 年度研究活動費助成事業

阪口政清氏が開発した超高効率遺伝子発現プラスミドベクターの技術は、医療用ウイルス製剤の効能上昇へ応用されています。さらに、この技術は、医療用タンパク質製剤産生のコスト低減へも期待されています。このような社会的な功績が評価されて、今回の受賞となりました。

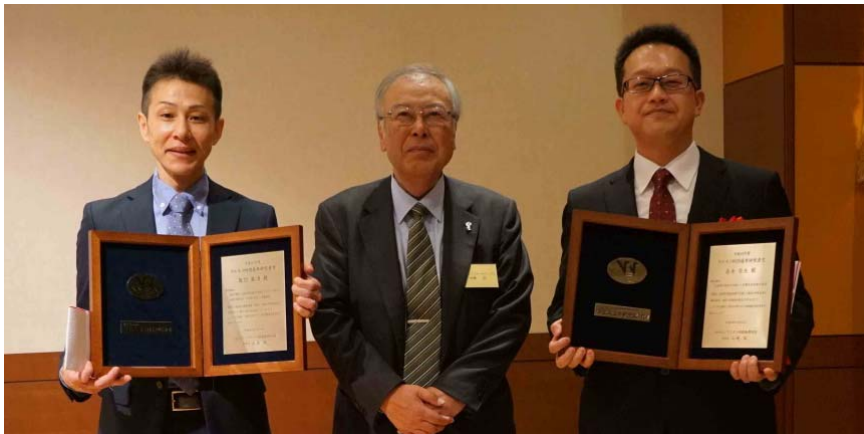
② 岩永 哲夫 （岡山理科大学 理学部化学科 講師）

【研究題目】 「高効率な発光を目指した有機蛍光材料の開発」

：平成 25～27 年度研究活動費助成事業

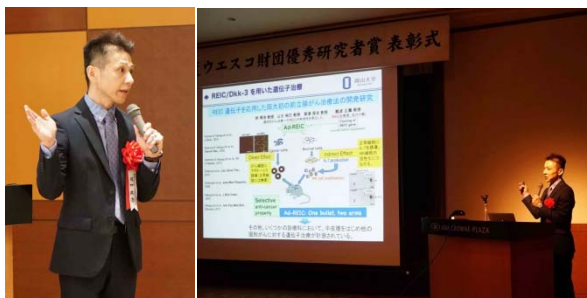
岩永哲夫氏は、これまでに取り組んでいる研究の中で、「芳香族ビスイミド」に着目した新しい分子の開発について研究成果をまとめられています。この成果は複数の国際会議で発表され、高く評価されています。また、有機化学分野では評価が高く、インパクトファクターが高いアメリカ化学会の雑誌に本研究結果が論文掲載されています。このような学術的な功績が評価されて、今回の受賞となりました。

平成 28 年度ウエスコ財団優秀研究者賞の表彰式は、平成 29 年 5 月 29 日に ANA クラウンプラザホテル岡山で行われ、表彰状とともに副賞（研究奨励金 30 万円）が阪口政清氏と岩永哲夫氏に贈呈されました。



左より阪口氏・山地理事長・岩永氏

その後、受賞者による講演会を行いました。



阪口政清氏の受賞講演



岩永哲夫氏の受賞講演